慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

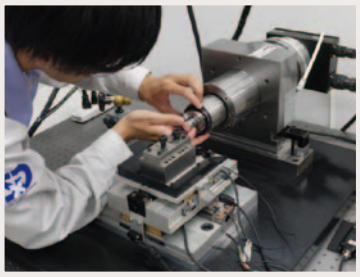
Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2014
Jtitle	新版 窮理図解 No.17 (2014. 10) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000017-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

柿沼康弘の ON と OFF

ドイツでの在外研究の紹介も交えて、
柿沼研のみんなで頑張る研究室ライフ（ON）
とみんなで楽しむアフターワーク（OFF）
を紹介します。



精密機械と実験

新しい提案手法を実証するために、学生達と一緒に設計した精密機械システムを使って実験。CAD 設計、機械製作、システム構築、制御設計、プログラミングまで全て自分達で行って研究しているのが柿沼研の特徴です。

国際会議と学会発表

生産工学の国際的組織である CIRP（国際生産工学アカデミー）で、世界の若手研究者らと、未来の生産工学に関するディスカッションを行うのは刺激的。学生も研究成果を国際学会で発表して、今までにない刺激を受けます。

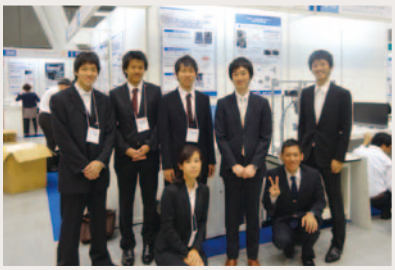
Chair　Secretary　Vice chair

国際会議の夜

国際会議中の夜は、世界の仲間とディナーをとりながら、盛り上がります。写真はフランスのビストロにて CIRP 若手組織のボードメンバーと一緒に撮った 1 枚。ディナーの後はバーに行って、時にはダンスも。

ドイツ留学①

Leibniz Universität Hannover の工作機械研究所（IFW）にて、Prof. Denkena のもとで昨年 1 年間、最新のものづくりに関する研究を行ってきました。70 人を超える博士課程の研究者が，一人 1 台の最新工作機械を使って研究していたのには驚きました。



展示会での成果発信

大学見本市である「イノベーションジャパン」や、慶應義塾の理工学部が主催する「テクノモール」に毎年出展しています。実物を展示してデモをしながら、産業界に研究成果を発信しています。

ドイツ留学②

最新の 5 軸加工機を改良して、至るところにマイクロセンサを組み込んだ“フィーリングマシン”の開発研究を行ってきました。研究をサポートしてくれる技術者もたくさんいて、本当に助かりました。

ドイツ留学③

IFW では、月から木曜までは朝 8 時から午後 5 時まで、金曜は午後 3 時までがワーキングタイム。金曜の研究後は、仲間たちとバーベキュー、パーティ、バイクツアーなどをしてリフレッシュ！

研究室同窓会

ドイツから帰国後に研究室 OB・OG が同窓会を開いてくれました。学生時代と変わらず、みんなパワフル。これからの成長が楽しみな人ばかりです。私も負けてはいられません！